

(講座)臨床薬学
(氏名)麓 伸太郎

(研究室)薬剤学
(職名)准教授

【研究テーマ】

1. 臓器表面投与法による遺伝子導入効率の増強及び持続化に関する研究
2. 臓器表面投与法における遺伝子医薬品の取り込み機構の解析
3. 肝臓を標的とした新規遺伝子デリバリーシステムの開発

【論文発表】

A 欧文

(A-a) 原著論文

1. T. Kurosaki, T. Kitahara, S. Fumoto, K. Nishida, K. Yamamoto, H. Nakagawa, Y. Kodama, N. Higuchi, T. Nakamura, H. Sasaki:
Chondroitin sulfate capsule system for efficient and secure gene delivery,
Journal of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences, 13: 351-361 (2010). (IF: 1.619)

【学会発表】

A 国際学会

(A-b) 一般講演

1. Shintaro Fumoto, Naoki Yoshikawa, Sachiyo Mizuno, Junzo Nakamura, Koyo Nishida:
Interaction with Serum Modulates Structure of Lipoplex and In Vivo Transfection Efficiency in Mice,
The International Pharmaceutical Federation World Congress 2010 (PSWC2010), November 2010, New Orleans, USA

B 国内学会

(B-b) 一般講演

1. 黒崎 友亮, 北原 隆志, 兒玉 幸修, 西田 孝洋, 麓 伸太郎, 佐々木 均:
脾臓標的化遺伝子ベクターの開発とDNAワクチンベクターへの応用,
日本薬剤学会第25年会, 13-6-7, 徳島(2010) 口頭発表
2. 吉川 直樹, 水野 幸代, 佐々木 均, 麓 伸太郎, 西田 孝洋:
リポプレックスの動的構造変化を引き起こす血清成分の分析,
第26回日本DDS学会, 1-D-13, 大阪(2010) 口頭発表
3. Koyo Nishida, Ryosuke Sato, Kazumi Wakasugi, Rei Tomonaga, Satomi Kondo, Hitoshi Sasaki and Shintaro Fumoto:
Prediction of absorption rate from the liver surface in the presence of viscous additives by in vitro release experiment using semi-permeable membrane,
日本薬物動態学会第25年会 1-P-26, 大宮(2010) ポスター発表

4. Hirotaka Miyamoto, Kotaro Komori, Satoshi Matsueda, Keiko Abe, Shintaro Fumoto, Hitoshi Sasaki and Koyo Nishida :

Pharmacokinetic analysis of hepatic extraction of model compounds for prediction of drug disposition under various body temperatures,

日本薬物動態学会第 25 年会 1-P-76, 大宮 (2010) ポスター発表

5. 手嶋 無限, 坂本 仁美, 水野 恭伸, 北市 清幸, 榊原 隆三, 林 俊介, 牧山 嘉見, 川久保 麻美, 永峯 卓哉, 赤司 千波, 松本 幸子, 正木 基文, 新田 章子, 横尾 誠一, 大町 いづみ, 浦田 秀子, 麓 伸太郎, 中嶋 幹郎, 畑山 範:

在宅医療と福祉に関する統合教育プログラムにおける大学間連携早期体験学習の試み～長崎薬学・看護学連合コンソーシアムにおける取組～

第 20 回日本医療薬学会年会, P1-586, 千葉 (2010) ポスター発表

6. 吉川 直樹, 麓 伸太郎, 坂元 景子, 坂口 淳一郎, 佐々木 均, 西田 孝洋:

リポプレックスによるマウス肝臓への遺伝子導入効率を変動させる血清成分の解析,

第 27 回日本薬学会九州支部大会, 1A-03, 長崎 (2010) 口頭発表

7. 宮元 敬天, 松枝 慧, 小森 宏太郎, 阿部 桂子, 森塚 暁裕, 佐々木 均, 麓 伸太郎, 西田 孝洋:

速度論的解析に基づく体温変化時における薬物動態変動要因の解明,

第 27 回日本薬学会九州支部大会, 2A-13, 長崎 (2010) 口頭発表

【研究費取得状況】

1. 腹膜透析時における腹膜障害の早期診断・治療法の開発:

日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究(C)) 代表

【過去の研究業績総計】

原著論文(欧文)	31 編	(邦文)	0 編
総説 (欧文)	1 編	(邦文)	1 編
著書 (欧文)	0 編	(邦文)	0 編
紀要 (欧文)	0 編	(邦文)	0 編
特許	0 件		